Energia

heart to heart 気持ちをつなぐ広報紙

あなたとともに

2025 夏号

表　紙
木綿街道（もめんかいどう）

出雲市平田町にある「木綿街道」は、江戸時代から明治時代にかけて木綿の集散地として栄えた歴史ある通りです。かつて平田町は東側に平田湾を有し、宍道湖（しんじこ）とつながる湖畔（こはん）の地でしたが、江戸初期の政策によって湾が埋め立てられ、新たな陸地が形成されました。その際に使用されたのは、斐伊川（ひいかわ）上流の中国山地で行われていた「たたら製鉄」で発生した土砂でした。しかし、塩分を含む土壌（どじょう）で稲作には適さず、代わって当時高級品だった木綿が栽培（さいばい）され、良質な木綿の一大産地となります。さらに、宍道湖西岸からの水路を活用した流通によって、木綿街道は商業の中心地として大いに賑（にぎ）わいました。現在も通り沿いには、切妻造（きりづまづくり）、なまこ壁、出雲格子（いずもごうし）といった伝統的な建物が残り、往時の面影（おもかげ）を今に伝えています。

流木オブジェ人形

主な項目

- 万一に備えて！ 原子力防災について紹介します
- eとこぶらり　出雲編

万一に備えて！原子力防災について紹介します

島根原子力発電所では、周辺地域にお住まいの方々や環境などに被害を与える事態に至らないよう、安全対策設備の強化とともに、日々、設備を扱う所員の対応力の向上に取り組んでいます。

安全対策設備の強化

津波に備えて海側1.5kmにわたり設置した海抜15mの防波壁

安全対策設備等を動かす電源を確保するガスタービン発電機

発電所員の対応力向上の取り組み

万一の事態でも適切に対応方針を決定し、指示するための訓練を実施

すべての電源が喪失するなどの重大事故を想定した運転操作訓練を実施

Q. 安全対策などをしっかりしているのは分かったけど…
それでも万一、発電所で事故が起きたら私たちはどうすればいいの？

A. 万一事故が発生したとしても、発電所ではあらゆる手段を尽くして事故に対応するため、ただちに放射性物質が放出されることはありません。
右図のとおり、お住まいの地域によって、避難準備や情報収集をしていただくことになりますので、**自治体の指示に従って落ち着いた行動をお願いします**。

Q. 情報はどうやって手に入れたらいいの？

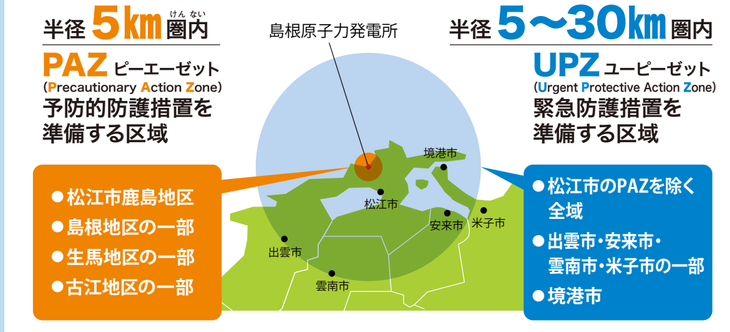
A. 事故が発生した場合、国・県・市から、テレビやラジオ、屋外スピーカー、緊急速報メール等でどのように行動すればいいかなどの必要な情報が発信されます。

お住まいの自治体から、避難の流れなども周知されています。
ホームページや窓口でパンフレットが入手できます！

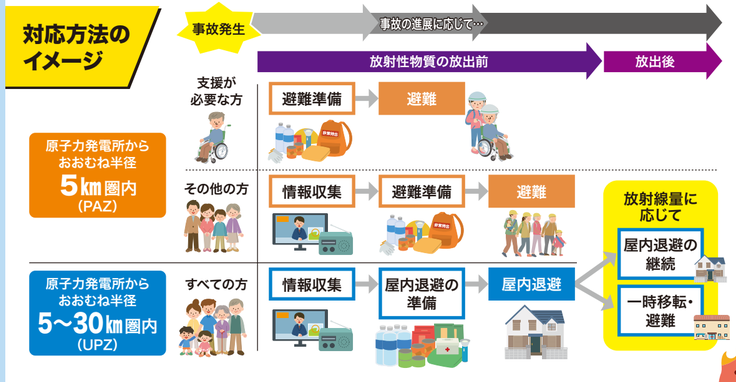
出典：松江市

そうなんだ！ 対応方法や情報の入手先を事前に確認しておくと落ち着いて行動できるね！

重点的に対応が必要な区域



対応方法のイメージ



全員がすぐに避難するわけではないんだ！

万一の事故時には、当社は発電所の事故収束の対応に加え、関係自治体と連携し、地域の方々の避難活動に最大限対応します。

避難退域時検査への動員、福祉車両の確保、生活物資の支援などについて、事業者として最大限対応します。
引き続き、関係自治体主催の原子力防災訓練にも参加させていただき、習熟度の向上や関係機関との連携強化を図ってまいります。

避難退域時検査への動員

地域の方々の避難時に、放射性物質が車両や衣服、体の表面に付着していないかを検査する会場へ要員を1300人程度動員します。

福祉車両の確保

避難の際に支援が必要な方のために、福祉車両52台を確保しており、平常時は地域の社会福祉施設等でご利用いただいています。

積極的な情報公開に取り組んでいます

島根原子力発電所のことを知っていただくため、さまざまな広報活動を行っています。皆さまにご安心いただける発電所を目指し、これからも積極的な情報公開に取り組んでまいります。

ホームページ

ホームページには報道資料のほか、島根原子力発電所をバーチャル見学できるコンテンツもあります。

パンフレット・広報紙

パンフレットや広報紙により発電所の情報を発信しています。

見学会

地域の皆さまを対象とした見学会を実施しています。

島根原子力発電所に関する情報はこちらからご確認いただけます。

eとこぶらり 出雲編！

「eとこぶらり」の“e”は“energy”エネルギーの頭文字。
わたしたちの暮らす地域の伝統・文化・人など、まちを“明るく元気にする”
地域の魅力ある「いいとこ」をリポートして、お届けいたします。

中国電力㈱ 島根原子力本部
地域共生部　小梶 佳樹

島根・鳥取には、おいしい食や伝統文化、遺産や観光施設など、
いいものがいっぱいあります!
今回ご紹介するのは、出雲市平田町にある「木綿街道」。
かつて木綿の集散地として栄えたこのエリアには、見どころがいっぱい!
ノスタルジックな街並みを歩きながら、
グルメや歴史散策を楽しんでみませんか?

一般社団法人 木綿街道振興会
専務理事・事務局長
平井 敦子さん

歴史×グルメ×癒やし♪木綿街道の体験メニューでレトロたのしい街歩き！

さまざまな体験メニューで木綿街道を満喫！

木綿街道では、歴史や文化をより身近に感じられるよう、さまざまな体験メニューが用意されています。
今回はその中から、4つの体験にチャレンジしました!

体験① 木綿街道交流館

木綿の歴史と機織体験

江戸時代から昭和初期にかけて代々開業してきた外科の名門医家「旧長崎邸」を復元した建物。観光案内所や展示スペースなどが整備され、木綿街道の歩き方や見どころを案内してもらえます。交流館の2階では、街道の歴史や当時の暮らしについて学びながら、実際に機織り体験が楽しめます。

体験② 本石橋邸

ガイドと観る国登録文化財本石橋邸

※受付は木綿街道交流館へ

江戸中期の1750年頃に建てられた、当地の大地主の邸宅で、木綿街道の歴史的景観を象徴する建造物です。10畳の書院造りの主室や、全国的にも珍しい煎茶用の茶室、風情ある日本庭園などを、歴史とともにガイドさんに案内してもらえます。

体験③ 酒持田本店

造り酒屋利き酒

明治10年(1877年)創業、出雲杜氏による伝統的な酒造りが続けられている酒蔵で、出雲の銘酒「ヤマサン正宗」の醸造元。
創業当時の姿を今に残す建物は2017年に国の有形文化財として登録されています。体験では、お好みに応じて3種類の利き酒が楽しめます。

体験④ 來間屋生姜糖本舗

生姜糖のパッケージを作ろう(要予約)

出雲市斐川町の特産である「出西生姜」を使った生姜糖の専門店。江戸時代(1715年)から300年以上続く老舗で、創業当時から変わらない素朴な甘さとやさしい口溶けが魅力の、地元を代表する銘菓です。ここでは、生姜糖のパッケージ作り体験が楽しめます。

◆問合せ先／0853-62-2631
(木綿街道交流館)

ほかにも楽しい体験がいっぱい。各種体験について、料金や所要時間など詳しい内容についてはホームページをご覧ください。
https://momen-kaidou.jp/tanbocho/

こちらのQRコードからも体験の事前予約ができます。

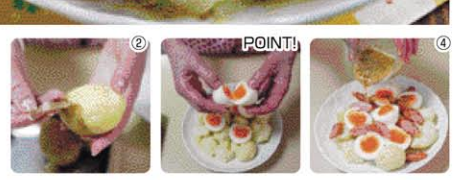
かんたんクッキング

じゃがいもホクホク、ごちそうサラダ
じゃがいもとたまごのハニーマスタードサラダ

材料(2人分)
- ●じゃがいも……2～3個
- ●ゆで卵……3個
- ●ウインナー……2本
- ●刻みパセリ……適量

【ハニーマスタードソース】
- ○オリーブ油、粒マスタード……各大さじ2
- ○酢……大さじ1
- ○ハチミツ……大さじ1
- ○塩、こしょう……少々

作り方
1. 皮のついたじゃがいもを鍋に入れ、水を入れて沸騰させ15分程ゆでる。
2. ゆであがったら皮をむき、手で4等分にする。
3. ウインナーは5ミリ幅に切り、フライパンで炒める。
4. 器に②と③と、半分に割ったゆで卵を盛り付ける。ハニーマスタードソースをかけ、刻みパセリを散らしてできあがり!



20名様 プレゼントクイズ

島根原子力発電所から半径5㎞圏内を○○○、5～30㎞圏内を●●●といいます。
○○○と●●●に入るアルファベットはなんでしょう。
正解者の中から抽選で20名様に当社オリジナルグッズ(シャープペンシル・ボールペン・ファイル)をプレゼントいたします。
クイズの答えと本紙の感想・お名前・住所・電話番号を明記の上、ハガキでご応募ください。

宛先 中国電力㈱ 島根原子力本部 広報部
〒690-0324 島根県松江市鹿島町片句654-1

応募締切(当日消印有効) 2025年 7月25日(金)

※当選の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。
※ご応募いただいた個人情報は、プレゼントの発送を行うためのみに利用いたします。

あお山・もも田のタメになるエネルギー～!

知ってる? 電気の豆知識!!
もの知りあお山と勉強ぎらいのもも田がエネルギーについて動画で解説!!

動画はコチラで公開中▶▶▶▶▶

今号のオススメ動画

発行 中国電力㈱ 島根原子力本部 広報部
〒690-0324 島根県松江市鹿島町片句654-1
0120-209-050　月曜日～金曜日(祝日は除く) 9:00～17:00

島根原子力館のご案内
原子力館では、原子力発電やエネルギーに関する模型・展示物などを自由にご見学いただけます。
ご利用案内 イベント情報